

The information contained herein is of a general nature and is not intended to address the circumstances of any particular individual or entity. Although we endeavor to provide accurate and timely information, there can be no guarantee that such information is accurate as of the date it is received or that it will continue to be accurate in the future. No one should act upon such information without appropriate professional advice after a thorough examination of the particular situation.





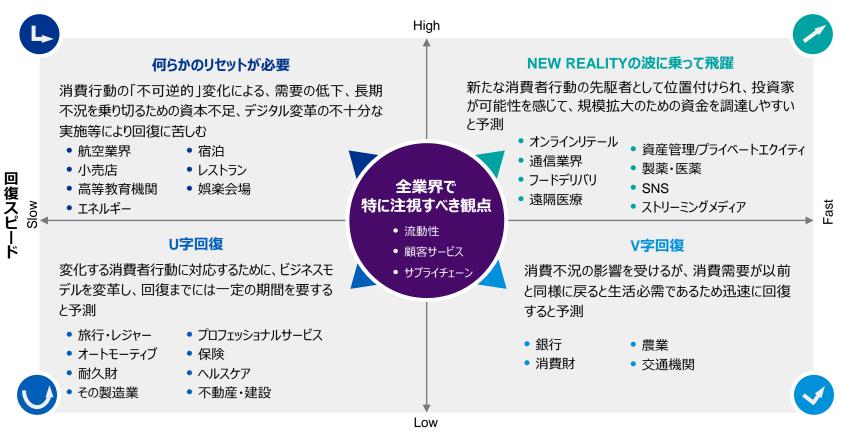






# メキシコ日系企業の Challenge

# KPMGでは、新型コロナ感染症を起因とした業界への影響を、回復スピードと「不可逆的」変化の度合いを軸とした四象限で予測しています。



業界の経済・バリューチェーンへの「不可逆的」変化の度合い

出典: KPMGインターナショナル



KPMGでは、新型コロナウイルス感染症を起因としたビジネスの変化を、安心・安全の確保、事業の維持・継続、新たな平時に向けた復旧、ニューリアリティへの適応という4つのステージで整理しています。現在、一般的にはステージ2にいると言われています。

(時間軸は国	Stage1	Stage2	Stage3	Stage4
国・業界によって異なる)	Reaction	Resilience	Recovery	New Reality
	安心・安全の確保 役職員、顧客を中心とした ステークホルダーの身体の 安全確保と安心感の醸成	オペレーションの維持・継続 新型コロナウイルスの継続的な 影響下で、事業と組織運営を 持続させるための施策・取り組み	ピークアウトし平時へ復旧 雇用が創出され、投資が好転し、 不安が解消するにつれて 平時への体制へ戻す取り組み	「ニューリアリティ」への適応 新型コロナウイルスによってもたらされた 社会・経済の変化を所与のものとした 事業と組織の再構築
) 企業の課題・施策(例)	出張制限・駐在員の退避	定常オペレーションの リモート化/代替方法検討	事業収益構造の変革	業務の自動化・アウトソース化
	隔離施策・衛生管理強化	資金繰り対応	サプライチェーン最適化・ 効率化	スマートファクトリー・ 工場無人化
	BCP発動·対策本部組成	業務リソースの補完、 代替サプライヤ対応	グローバル危機管理体制再構 築	デジタル危機管理体制構築
	在宅勤務・時差出勤・ チーム制導入	全面的在宅勤務に伴う セキュリティ・労務対応	リモートワークを前提とした 評価制度見直し	ニューリアリティに適した 働き方改革



# COVID19 | メキシコ日系企業のChallenge

### 会計、税務等を中心とした分野でもさまざまな検討が必要となる。

会計 ・ 業績悪化、下振れによる会計上の追加対応

- 納税、コンプライアンス対応
- 税務 移転価格対応
  - 商流変更に伴う関税、VAT等の影響

- 社会保険料の拠出
- ・ 給料手当等の雇用条件見直し(組合対策含む)・ 駐在員の一時帰国(個人所得税、VISA、PE)

  - 顧客等との契約上の義務履行





# COVID-19により発生する 会計上の論点

### COVID-19により発生する会計論点を決算前に理解する目的



予想外の損失計上の防止



# COVID-19の影響を検討するステップ

STEP1 STEP2 STEP3 自社に与える影響 COVID-19により 景気悪化・業績悪 を分析(監査人と 化時において会計 発生する会計上の の協議も含む) 上発生する事象を 論点を理解 理解 可能な限り決算前 本日のテーマ (11月あたり)に監査 人と打合せすることが 望ましい

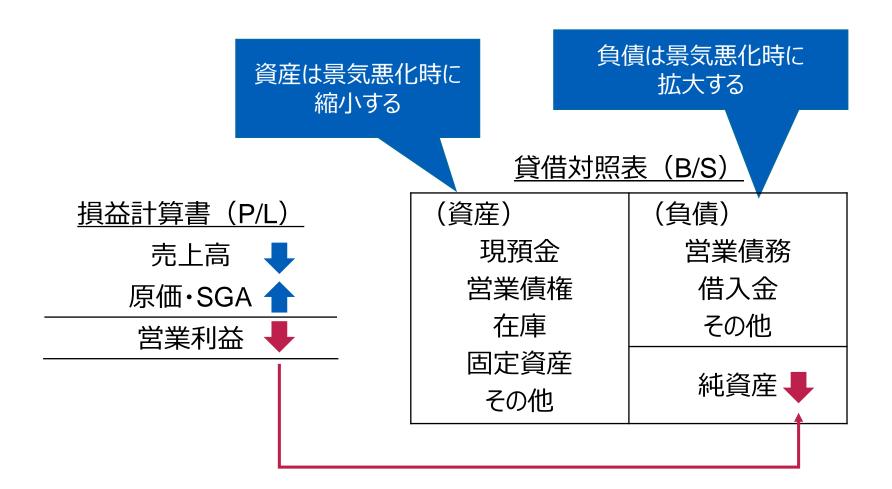


# 景気が悪くなると何が起きる?





# 業績悪化時にP/LとB/Sには何が起きる?





# 業績悪化時に会計上追加で必要な検討とは?

資産:将来収益が獲得できるもの

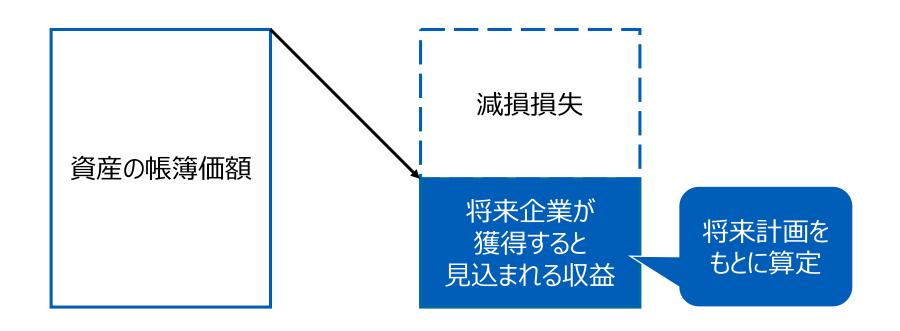
会計上、将来収益が獲得できない場合は、資産として計上できない(=減損)

"営業債権"、"棚卸資産"、"固定資産"は 減損判定を慎重に行うことが必要

# 景気悪化・業績悪化時は損失が 芋蔓式・多額に発生



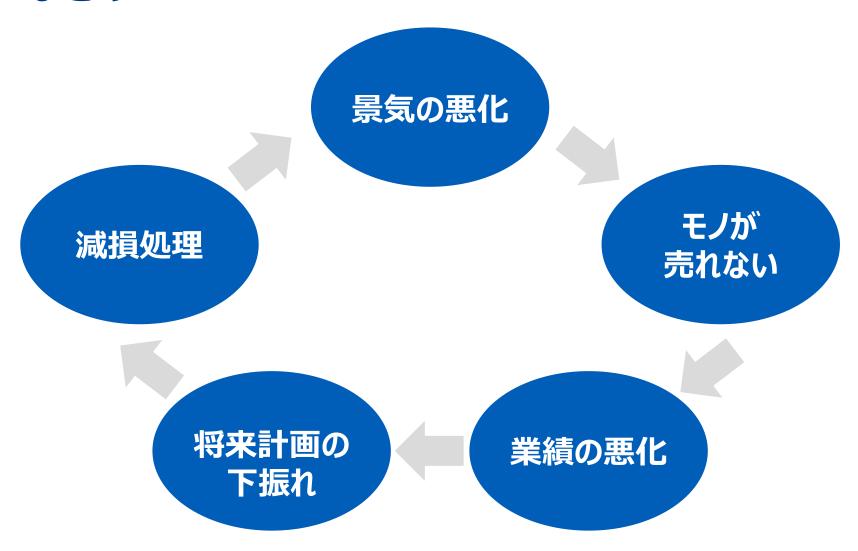
## 減損判定に必要なものは?



将来計画の策定および監査には時間を要する =>特にCOVID-19の影響を加味した将来計画の策定は 先行き不透明な部分が多いため非常に困難と想定



# まとめ





# COVID-19により発生する会計論点(1/2)

見積り、将来計画が必要

営業債権の 貸倒

在庫の評価減

固定資産の 減損

繰延税金資産 の取り崩し

株式の評価減

継続企業の 検討



# COVID-19により発生する会計論点(2/2)

政府支援等

保険による補填

家賃の減額や 免除

リストラ費用の計上

COVID-19 関連費用の表示 その他

(収益認識/セール&リース バック/財務制限条項/ 後発事象等)







# COVID-19により発生する 税務上の論点

# 税務(法人税、VAT等)論点

- Cash outの削減
- 税務Compliance強化 が今まで以上にポイント

税還付金対応	法人税の月次予定納税額の減額	
追加資金手当による影響	貸倒債権の損金計上の可能性	
租税条約の適用検討	損金不算入項目の見直し	
期末在庫のインフレ調整の検討	契約不履行によるペナルティの影響	
税務当局によるCFDIレビュー強化	インビテーションへの対応	



# 税務の再考事項



### より効率的な税務コンプライアンス体制の構築



### 税額計算の自動化プロセスの導入



定期的な潜在的リスク(ブラックリスト企業)チェック: CFF 69 and 69-B lists



より網羅的かつ正確な税還付金の管理



# 移転価格

2020年度は多くの会社で移転価格のレンジを下回る状況が想定される。 →移転価格調整が回避できるか専門家との対話が重要



特別費用 - 遊休生産 能力、営業停止による 機会損失



比較会社の財務情報の アップデート



仕切値減額調整、 ロイヤルティの減免等



利益分割法による 赤字説明の可能性検討



事前確認制度(APA) - マキラドーラに係る 特別な考慮事項







# KPMG日系企業支援チーム





Octavio Rabago
Tax Partner
orabago@kpmg.com.mx
KPMG in Mexico



東野泰典 Director Global Japanese Practice yasunorihigashino@kpmg.com.mx KPMG in Mexico



佐々木智之 Manager Global Japanese Practice tomoyukisasaki1@kpmg.com.mx KPMG in Mexico



河田厚司 Manager Global Japanese Practice akawata1@kpmg.com.mx KPMG in Mexico (Leon office)



青木嘉光 Manager Global Japanese Practice yaoki1@kpmg.com.mx KPMG in Mexico



Hirata Eriko
Tax Director
erikohirata@kpmg.com.mx
KPMG in Mexico





# Thank you















© 2020 KPMG Cardenas Dosal, S.C., the Mexican member firm of the KPMG network of independent member firms affiliated with KPMG International Cooperative ("KPMG International"), a Swiss entity. All rights reserved.

The KPMG name and logo are trademarks used under license by the independent member firms of the KPMG global organization.